

2月21日(金)

〈第1会場〉

会長講演 9:30~10:00

第1会場[百周年時計台記念館 1F 百周年記念ホール]

疫学と私の30年

座長：田中恵太郎（佐賀大学医学部社会医学講座予防医学分野）

中山 健夫（京都大学大学院医学研究科社会健康医学系専攻健康情報学分野）

メインシンポジウム 10:00~12:00

第1会場[百周年時計台記念館 1F 百周年記念ホール]

疫学と隣り合う諸科学:共にさらなる発展を

座長：中山 健夫（京都大学大学院医学研究科社会健康医学系専攻健康情報学）

S-01 Toward New Era for Epidemiology on What Matters Most

Shuji Ogino (Department of Pathology, Brigham and Women's Hospital and Harvard Medical School, Boston, MA, USA/Department of Epidemiology, Harvard T.H. Chan School of Public Health, Boston, MA, USA/Broad Institute of MIT and Harvard, Cambridge, MA, USA/Cancer Immunology and Cancer Epidemiology Programs, Dana-Farber Harvard Cancer Center, Boston, MA, USA)

S-02 行動経済学

後藤 励（慶應義塾大学経営管理研究科）

S-03 ビッグデータとAIの並走

喜連川 優（国立情報学研究所/東京大学）

S-04 混合研究法

尾島 俊之（浜松医科大学健康社会医学講座）

一般口演(優秀演題賞候補)

12:00~13:00 第1会場[百周年時計台記念館 1F 百周年記念ホール]

座長：郡山 千早（鹿児島大学大学院医歯学総合研究科疫学・予防医学）

O-001 本邦における食道切除術の機能集約化が地域や市民に与える影響:臨床データベースを用いたシミュレーション

錦織 達人（京都大学医学部附属病院医療安全管理部/京都大学消化管外科/日本食道学会）

- O-002** 空腹時血糖値とHbA1cが糖尿病網膜症のリスクを検出する能力の比較検討:縦断研究
松下 由実 (国立国際医療研究センター臨床研究センター)
- O-003** 都道府県別にみた1975年以降の成人BMI平均値の長期トレンド:階層ベイズモデルによる推定
池田 奈由 (国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所)
- O-004** Associated factors of internet addiction and risky behaviors in Japanese elementary school children
Masaaki Yamada (Epidemiology and Health Policy, University of Toyama, Japan)
- O-005** 食事バランスガイド遵守と居住地の貧困度と死亡との関連-多目的コホート研究-
黒谷 佳代 (医薬基盤・健康・栄養研究所栄養疫学・食育研究部/国立国際医療研究センター疫学・予防研究部)
- O-006** 魚摂取量に関連する遺伝子多型について:J-MICC Study
鈴木 太郎 (龍谷大学大学院農学研究科)

シンポジウム1(社会医学系4学会・AMED合同企画)

13:40~16:50 第1会場[百周年時計台記念館 1F 百周年記念ホール]

ライフコース疫学基盤の構築と臨床研究への貢献

座長:中山 健夫 (京都大学大学院医学研究科社会健康医学系専攻健康情報学)
大槻 剛巳 (川崎医科大学衛生学)
磯 博康 (大阪大学大学院医学系研究科社会医学講座公衆衛生学)

- S-05** 【日本産業衛生学会】企業勤労者コホート
溝上 哲也 (国立国際医療研究センター)
- S-06** 【日本疫学会】健康寿命延伸に必要な研究基盤:中高年期を対象とした住民コホート研究
津金昌一郎 (国立がん研究センター社会と健康研究センター)
- S-07** 【日本衛生学会】実験系予防医学とヒト集団調査の連携
大槻 剛巳 (川崎医科大学衛生学)
- S-08** 【日本公衆衛生学会】多市町村共同による学際的縦断研究JAGES(-NEXT)
近藤 克則 (千葉大学 予防医学センター/国立長寿医療研究センター 老年学・社会科学研究センター)
- S-09** 【日本公衆衛生学会】既存データ活用による全国データベース研究と今後の展開
田宮菜奈子 (筑波大学医学医療系ヘルスサービスリサーチ分野)
- S-10** 【日本公衆衛生学会】出生コホート研究(エコチル調査)と乳幼児健診情報活用の基盤
山縣然太郎 (山梨大学大学院総合研究部医学域社会医学講座)

S-11 [AMED]グローバルな人口遷移下における医療研究開発

末松 誠 (日本医療研究開発機構 (AMED))

共催：日本衛生学会、日本公衆衛生学会、日本産業衛生学会、日本疫学会
協力：国立研究開発法人日本医療研究開発機構 (AMED)

〈第2会場〉

ランチョンセミナー1 12:20~13:20 第2会場[百周年時計台記念館 2F 国際交流ホール1]

人生100年時代の医療・介護—高齢化の進展と疾患の性質変化を踏まえて—

座長：村上 義孝 (東邦大学医学部社会医学講座医療統計学分野)

LS1 江崎 禎英 (経済産業省 商務・サービスグループ政策統括調整官)

共催：株式会社JMDC

〈第3会場〉

一般口演(1) 13:10~14:20 第3会場[国際科学イノベーション棟 5F シンポジウムホール]

がん・ゲノム・母子保健

座長：松尾恵太郎 (愛知県がんセンター研究所がん予防研究分野)

O-034 乳幼児を養育するシングルマザーのメンタルヘルスと生活の状況：国民生活基礎調査を用いた分析

加藤 承彦 (国立成育医療研究センター)

O-007 ヘリコバクター・ピロリ除菌治療歴に関する問診と電子レセプトを用いた判定との一貫性

木原 朋未 (大阪大学/筑波大学)

O-008 *Helicobacter pylori* (*H. pylori*) 感染と胃がんの予後の関連について

碓井 喜明 (愛知県がんセンターがん予防医療研究領域がん情報・対策研究分野)

O-009 喫煙と隣がん罹患：日本の大規模コホート研究を統合したプール解析

小柳友理子 (愛知県がんセンター)

O-010 頭頸部・消化器がんにおける社会経済的地位の影響

川勝 雪乃 (愛知県がんセンター研究所がん予防医療研究領域がん予防研究分野)

O-011 ゲノムワイド関連解析による無症候性高尿酸血症患者からの痛風発症に関連する新規遺伝子座の同定

松尾 洋孝 (防衛医科大学分子生体制御学)

- O-012 結核患者のゲノム変異上の近さと地理的近接性の関連ー大阪市病原体情報を用いた解析ー**
中谷 友樹 (東北大学大学院環境科学研究科)

一般口演(2) 14:30~15:30 **第3会場**[国際科学イノベーション棟 5F シンポジウムホール]

社会疫学・災害疫学

座長：本庄かおり (大阪医科大学医学部)

- O-013 生活保護世帯の子どもの健康と関連する社会背景要因:生活保護管理データと医療扶助レセプトデータの分析**
西岡 大輔 (東京大学大学院医学系研究科健康教育・社会学分野)
- O-014 生活保護受給者における糖尿病有病割合の地域差:マルチレベルロジスティック回帰分析**
高橋 由光 (京都大学大学院医学研究科健康情報学分野)
- O-015 「失われた20年」と健康の地理的格差:格差は拡大しているのか?**
伊藤 ゆり (大阪医科大学研究支援センター医療統計室)
- O-016 高齢者の社会的孤立の経年推移:6年間の日英比較研究**
辻 大士 (千葉大学)
- O-017 パーソナリティと虚血性心疾患死亡リスクの関連-東日本大震災前後の比較-**
菅原 由美 (東北大学大学院医学系研究科公衆衛生学分野)
- O-018 NDBを用いた蘇生診療の実態調査**
中谷 友香 (昭和伊南総合病院内科)

一般口演(3) 15:40~16:50 **第3会場**[国際科学イノベーション棟 5F シンポジウムホール]

English Session

Chairperson : Kevin Urayama (St. Luke's International University, Graduate School of Public Health/National Center for Child Health and Development, Dept. of social Medicine)

- O-019 Neighborhood Walkability and Obesity in Toyama City, Japan: A Cross-Sectional Study**
Grace Koh (Department of Epidemiology and Health Policy, University of Toyama)
- O-020 Sleep duration and overweight and obesity among adolescents in Bangladesh: a multilevel analysis**
Rifat Md Anam (Global Public Health Research Foundation, Dhaka, Bangladesh)

- O-021** **Maternal and child handbbook to improve continuum of care in Bangladesh: findings from a cluster RCT**
 Ruoyan Gai (National Institute of Population and Social Security Research, Tokyo, Japan)
- O-022** **Socioeconomic inequality in access to maternal and child health service in Asia and Africa**
 Md Shafiur Rahman (Department of Global Health Policy, The University of Tokyo, Japan)
- O-023** **Eating Vegetables at Start of Meal and Food Intake among Preschool Children in Japan**
 Jiaxi Yang (Harvard T. H. Chan School of Public Health, Boston, MA, USA)
- O-024** **Associations between food groups and eating time slots by diabetes status in UK adults**
 Chaochen Wang (Department of Public Health, Aichi Medical University, Aichi, Japan)
- O-025** **Novel Application of the Front-Door Formula with Bias Analysis; Chronic Pain, Opioid, and Mortality**
 Kosuke Inoue (Department of Epidemiology, UCLA Fielding School of Public Health, Los Angeles, USA)

〈ポスター会場①〉

ポスター(1) 11:00~15:30 **ポスター会場①**[百周年時計台記念館 2F 国際交流ホールⅡ・Ⅲ]

疫学方法論 Epidemiological methodology

- P-001** **Spatial scan statistics can be dangerous**
 丹後 俊郎 (医学統計学研究センター／帝京大学大学院公衆衛生学研究科)
- P-002** **2000年~2015年のわが国における年齢調整死亡率低下の年齢・死因構造**
 逢見 憲一 (国立保健医療科学院生涯健康研究部)
- P-003** **レセプトデータにおける併存疾患の定義準備と適応—KDB解析:静岡スタディー**
 加藤 円 (静岡県立総合病院リサーチサポートセンター研究支援室)
- P-004** **レセプトデータ解析における目的疾患の適応を持つ医薬品リストの網羅的作成法—KDB解析:静岡スタディー**
 木苗あゆみ (静岡県立総合病院リサーチサポートセンター研究支援室)
- P-005** **レセプトデータ解析における乾癬を例とした臨床イベントの定義手法—KDB解析:静岡スタディー**
 岩崎 佳実 (静岡県立総合病院リサーチサポートセンター研究支援室)

- P-006** 総合医学雑誌の原著英語論文における統計ソフトウェア仕様の記述に基づく、再現性に関する検討
畠山 稔弘 (獨協医科大学埼玉医療センター 救急医療科)
- P-007** Flexible scan法を用いた疾病集積性を解析するためのRパッケージ“rflxscan”の開発と評価
大谷 隆浩 (名古屋大学大学院医学系研究科生物統計学分野)
- P-008** 日本における東洋医学のエビデンス:Advanced EKAT, EJAM の構築とバイアスリスクの評価
保坂 政嘉 (京都大学大学院医学研究科健康情報学)
- P-009** 筋ジストロフィー患者に対する理学療法・作業療法の実態把握にむけた系統的レビュー
藤田ひとみ (日本福祉大学/名古屋市立大学大学院医学研究科 公衆衛生学分野)
- P-010** 福島県内外における自殺の経年変化
高橋 秀人 (国立保健医療科学院/福島県立医科大学)
- P-011** 飲酒とコーヒー摂取がストレスに与える因果効果:個別データとサマリーデータを用いたMR-Egger法の比較
西山 毅 (名古屋市立大学大学院医学研究科公衆衛生学)
- P-012** スキンカラー評価スケールの開発:自己申告による色の妥当性の検討
中島 佑麻 (岐阜大学大学院医学系研究科疫学・予防医学)
- P-013** 国民健康・栄養調査における高齢者の歯の保有状況と歯科疾患実態調査への協力の関連
安藤 雄一 (国立保健医療科学院生涯健康研究部)
- P-014** 住所情報が入手できないことによる郵送調査の偏り
坂田 律 (放射線影響研究所)
- P-015** 名古屋市HPVワクチン調査:2研究の比較
鈴木 貞夫 (名古屋市立大学大学院医学研究科)
- P-016** 青壮中年期男性におけるヘマトクリット値の親世代との関連:三世代コホート調査
臼崎 琢磨 (東北大学医学部)
- P-017** 東北大学東北メディカル・メガバンク計画三世代コホート調査における情報の収集・還元・分譲に関する取り組み
小原 拓 (東北大学東北メディカル・メガバンク機構)
- P-018** Safety-signal Detection For Liver Dysfunction Associated With A Drug : Pilot Studies Using Mid-net
Sono Sawada (Pharmaceuticals and Medical Devices Agency (PMDA), Tokyo, Japan)
- P-019** 疫学研究における圏論の応用可能性
伊藤 拳 (国土館大学ハイテク・リサーチ・センター)

- P-020** SMR等の疾病の指標の地域差に基づく生活習慣病の類別と背景因子の推測の試み
小野 浩二 (日本スキン・ケア協会)

ポスター(1) 11:00~15:30 **ポスター会場①**[百周年時計台記念館 2F 国際交流ホールⅡ・Ⅲ]

感染症 Infectious diseases

- P-021** インフルエンザ罹患時に外来で抗生剤を投与する事と肺炎による入院日数との関係
横道 洋司 (山梨大学医学部)
- P-022** Evaluation of the efficacy of vaccination against HBV on women of childbearing age in Uzbekistan
Ulugbek Khudayberdiyevich Mirzaev (Department of Epidemiology, Infectious diseases control and prevention, Hiroshima University, Japan)
- P-023** Interaction among influenza viruses A/H1N1, A/H3N2 and B in Japan
Ayako Suzuki (Graduate School of Medicine, Hokkaido University, Sapporo, Japan)
- P-024** ピロリ菌除菌を2回以上失敗した患者と多量飲酒との関連
尾関佳代子 (浜松医科大学健康社会医学講座)
- P-025** Indo-Oceanic Mycobacterium tuberculosis strains from Thailand associated with Higher Mortality
野内 英樹 (結核予防会複十字病院／結核予防会結核研究所)
- P-026** 全国サーベイランスに基づくわが国のプリオン病の記述疫学(1999-2019)
小佐見光樹 (自治医科大学地域医療学センター公衆衛生学部門)
- P-027** 病院発生菌血症;Hospital-acquired bacteremia (HAB)における予後推定因子の検討
若林 崇雄 (JCHO札幌北辰病院)
- P-028** 感染症サーベイランスに基づいた日本における輸入感染症の動向と疫学的考察
伊東 享子 (広島大学医系科学研究科疫学・疾病制御学)
- P-029** 集団構造と病原体の環境中への蓄積を考慮した数理モデルの開発ーノロウイルスの集団感染事例の解析ー
松山 亮太 (広島大学大学院医系科学研究科)
- P-030** 高校生の出席停止期間に基づく季節性インフルエンザの流行調査研究
増本由紀子 (広島大学大学院医歯薬保健学研究科)
- P-031** 若年者におけるピロリ菌の感染率と親子の感染状況
渡邊 美貴 (名古屋市立大学大学院医学研究科公衆衛生学分野)

- P-032** 中学生の血液検査結果とH. pylori感染の有無
川合 紗世 (愛知医科大学医学部公衆衛生学講座)
- P-033** 在留外国人における結核の国籍別年齢階級別罹患率の推定
安齋 麻美 (北海道大学大学院医学院)
- P-034** 小学生児童における季節性インフルエンザの発症割合と診断割合はどのくらい乖離しているか？
内田 満夫 (群馬大学大学院医学系研究科公衆衛生学分野)
- P-035** 小学校におけるインフルエンザ流行の伝播状況について (第2報)
山内 武紀 (昭和大学医学部衛生学公衆衛生学講座)
- P-036** インフルエンザワクチン接種によるウイルス排泄量減少効果の検討
福島 若葉 (大阪市立大学大学院医学研究科公衆衛生学／大阪市立大学大学院医学研究科感染症科学研究センター)
- P-037** 高齢者の帯状疱疹ワクチン接種を阻むバリア要因分析
加藤木 健 (Caetus Technology株式会社)
- P-038** Spotting geospatial clusters of susceptible against rubella in Japan
Ryo Kinoshita (Graduate School of Medicine, Hokkaido University, Japan)
- P-039** Contact structures and transmission patterns of influenza within and between schools and households
Akira Endo (London School of Hygiene & Tropical Medicine／The Alan Turing Institute)
- P-040** Analyzing the effective reproduction number of MERS in Saudi Arabia, from 2017-2019 in real time
Sung-mok Jung (Graduate School of Medicine, Hokkaido University, Sapporo, Japan)
- P-041** Geographic heterogeneity of HIV diagnosis in Japan
Hiroshi Nishiura (Graduate School of Medicine, Hokkaido University, Sapporo, Japan)

ポスター(1) 11:00～15:30 **ポスター会場①**[百周年時計台記念館 2F 国際交流ホールⅡ・Ⅲ]

環境疫学 Environmental epidemiology

- P-042** 1歳半児における殺虫剤曝露量と前日に摂取した食材との関連
大矢奈穂子 (名古屋市立大学・院・医・環境労働衛生学／(独)日本学術振興会特別研究員DC)
- P-043** 冬季における寝室の暖かさと上気道感染症との関連
藤野 善久 (産業医科大学産業生態科学研究所環境疫学研究室)

- P-044** 微小粒子状物質 (PM_{2.5}) の短期曝露影響: 環境省四季PM_{2.5}化学組成と死亡との関連性について
道川 武紘 (東邦大学医学部/国立研究開発法人国立環境研究所)
- P-045** 小児の冬季感染症と寝室での暖房使用の関連
三宅 芙由 (産業医科大学産業生態科学研究所環境疫学研究室)
- P-046** 中間周波電磁界の発生源であるIHクッキングヒーターの利用と月経不順の関連
佐藤 康仁 (東京女子医科大学医学部衛生学公衆衛生学講座)
- P-047** Panel data regression analysis of symptoms after exposure (1) Age characteristics
Toshiko Sawaguchi (Tokyo University and Graduate School of Social Welfare, Isezaki, Tokyo, Japan/Graduate School of Tsukuba University)
- P-048** Panel data regression analysis of symptoms after exposure in Japan (2) toxic substance characteristics
Toshiko Sawaguchi (Tokyo University and Graduate School of Social Welfare, Isezaki, Tokyo, Japan/Graduate School of Tsukuba University)
- P-049** 妊娠中有機フッ素化合物曝露と臍帯血中の性ホルモン濃度との関連: 遺伝環境相互作用の影響—北海道スタディ
小林 澄貴 (北海道大学環境健康科学研究教育センター)
- P-050** Toxic metal pollutants and risk of neural tube defects: systematic review and meta-analysis
Md Ashraful Alam (Department of Global Health Policy, Graduate School of Medicine, The University of Tokyo, Japan)
- P-051** 近隣の食環境と認知症発症: JAGESコホートデータ
谷 友香子 (東京医科歯科大学)
- P-052** 疾患リスク予報の展開の可能性の検討
山中 菜詩 (株式会社JMDC)

〈ポスター会場②〉

ポスター(1) 11:00~15:30 **ポスター会場②** [国際科学イノベーション棟 1F ラウンジ]

社会疫学① Social epidemiology

- P-053** 飲酒頻度と受動喫煙曝露との関連: J-MICC横断研究
竹内 研時 (名古屋大学大学院医学系研究科予防医学)
- P-054** 地域住民の主観的幸福感と個人レベルのソーシャルキャピタルとの関連—社会的孤立別検討—
神谷真有美 (中京学院大学看護学部看護学科)

- P-055** 岩手県における東北メディカル・メガバンク計画地域住民コホート調査詳細二次調査受診者と未受診者の特徴
事崎 由佳 (岩手医科大学いわて東北メディカル・メガバンク機構)
- P-056** 肝炎検査受検状況実態把握調査(国民調査)からみた全国一般住民のQOLに関する検討
増本 文 (広島大学大学院医系科学研究科疫学・疾病制御学)
- P-057** 世界経済不況が喫煙状況および飲酒頻度に及ぼす影響:中高年者縦断調査データの解析
村山 洋史 (東京大学高齢社会総合研究機構)
- P-058** 地域レベル、個人レベルでのソーシャル・キャピタルと子どもの問題行動との関連:A-CHILD Study
舟越 優 (東京医科歯科大学国際健康推進医学分野)
- P-059** 複数の徳性の強みの組み合わせの主観的幸福感への寄与
島井 哲志 (関西福祉科学大学心理科学部)
- P-060** 中高年女性における雇用形態と自覚的健康感との関連:JPHC-NEXT Study
本庄かおり (大阪医科大学医学部)
- P-061** 中高年ニートの実態と主観的健康感:国民生活基礎調査データより
鈴木 有佳 (大阪医科大学医学部社会・行動科学教室)
- P-062** 母親の社会的要因とボンディング障害の関連,三世代コホート調査
中村 伊吹 (東北大学医学部医学科)
- P-063** 非喫煙妊婦における教育歴・所得と受動喫煙の関連:東北メディカル・メガバンク計画三世代コホート調査
村上 慶子 (東北大学東北メディカル・メガバンク機構/東北大学大学院医学系研究科)
- P-064** 中年期と高齢期における幸福度に関連する要因の共通点・相違点
酒井 晶子 (筑波大学医学群医学類)
- P-065** The association between living area during childhood and adult mortality: the JACC study
岩崎 歩 (大阪大学医学部)
- P-066** 地域で盛んな農業の種類と農家の抑うつ・社会的孤立とのクロスレベル交互作用の検討:JAGES横断データ
金森万里子 (東京大学大学院医学系研究科)
- P-067** 市区町村単位のmultimorbidity有病率と社会的決定要因に関する地域相関分析:JAGES横断研究
高橋 亮太 (千葉大学/亀田ファミリークリニック館山)

- P-068** 地域在住高齢者における最長職から抑うつへ至る中間因子は何か？－JAGES縦断研究
佐藤 正司 (千葉大学大学院医学薬学府／帝京平成大学健康医療スポーツ学部理学療法学科)
- P-069** 高齢者の社会参加は社会的サポートを豊かにするか：JAGESによる3年間の縦断研究
飯塚 玄明 (東京城東病院／千葉大学)

ポスター(1) 11:00～15:30 **ポスター会場②** [国際科学イノベーション棟 1F ラウンジ]

国際保健 Global health

- P-070** Promoting evidence-based patients-centered health services in southern Vietnam
Aya Goto (Fukushima Medical University)
- P-071** Prevalence and risk factors of adolescent tobacco use from 21 low- and middle- income countries
Mizanur Rahman (Department of Global Health Policy, The University of Tokyo, Japan)
- P-072** ラオスにおける生命を脅かす病時の受診行動に与える要因
伊藤 智朗 (国立国際医療研究センター国際医療協力局)
- P-073** Study on prevention measures of HIV infection among migrant workers in Khoresm Region, Uzbekistan.
Jamshid Matyakubov (Department of Epidemiology Infectious Disease Control and Prevention, Hiroshima University Graduate school of Biomedical and Health Sciences, Hiroshima, Japan)
- P-074** Impact of poverty reduction on access to water and sanitation in (LMICs)
Khinthet Swe (Global Health Policy Department, University of Tokyo, Japan)

〈ポスター会場③〉

ポスター(1) 11:00～15:30 **ポスター会場③** [国際科学イノベーション棟 1F 展示スペース]

産業保健 Occupational health

- P-075** 架橋型アクリル酸系水溶性高分子化合物を取り扱う労働者に発生した呼吸器疾患に関する疫学的検討
須賀 万智 (東京慈恵会医科大学環境保健医学講座)

- P-076** Social jetlag and depressive symptoms among Japanese workers: Furukawa Nutrition and Health Study
Zobida Islam (Department of Epidemiology and Prevention, Center for Clinical Sciences, National Center for Global Health and Medicine)
- P-077** 男性労働者におけるICT機器利用と眼軸長との関連
立道 昌幸 (東海大学医学部基盤診療学系衛生学公衆衛生学)
- P-078** Pain, Unhealthy Days and Poor Perceived Health Among Japanese Workers
Odgerel Chimedochir (Department of Environmental Epidemiology)
- P-079** 残業時間と精神疾患による長期病休のリスクの関連: J-ECOHスタディ
井上 陽介 (国立国際医療研究センター)
- P-080** 長時間労働・睡眠問題と事故・ヒヤリハット: 多項ロジスティックモデルを用いた分析
山内 貴史 (東京慈恵会医科大学医学部環境保健医学講座)
- P-081** 全国労災病院病職歴調査データを用いた職種と脳・心血管疾患の発症に関する検討
深井 航太 (東海大学医学部衛生学公衆衛生学)
- P-082** 男性の更年期症状と疾病休業との関連
廣川 空美 (梅花女子大学)
- P-083** 母親の非典型時間帯労働と子どもの肥満: 16-17歳の思春期の子どもにおける検討
可知 悠子 (北里大学医学部公衆衛生学単位)
- P-084** 医師による肺がんに対する石綿健康被害救済制度利用支援に影響する要因
新野真理子 (国立がん研究センターがん対策情報センター)
- P-085** 職場における礼節の欠如は1年後の抑うつ症状と関連する: 某大学法人における前向きコホート研究
津野香奈美 (神奈川県立保健福祉大学大学院ヘルスイノベーション研究科)
- P-086** 行動変容ステージの経年変化についての基礎的検討: 愛知健康増進研究
若山 怜 (愛知医科大学医学部衛生学講座)
- P-087** Association of paid working hours and smoking among mothers in Japan and the UK
Sachiko Baba (Social Medicine, Osaka University Graduate School of Medicine)

〈ポスター会場④〉

ポスター(1) 11:00~15:30 ポスター会場④ [国際科学イノベーション棟 5F 会議室5a・5b]

がん Cancer

- P-088** がん患者における医療保険の種別・本人家族別にみた検診発見がん及び早期がんの割合
森島 敏隆 (大阪国際がんセンターがん対策センター)
- P-089** FDAで承認された抗がん剤の臨床試験結果出版状況－免疫チェックポイント阻害剤に着目して－:メタ疫学研究
大前 憲史 (福島県立医科大学附属病院臨床研究教育推進部/京都大学大学院医学研究科医療疫学分野)
- P-090** がん罹患者の配偶者の死亡リスク:大崎コホート2006
中谷 直樹 (東北大学東北メディカル・メガバンク機構/埼玉県立大学保健医療福祉学部)
- P-091** 日本における成人T細胞白血病/リンパ腫の罹患数、罹患率
瀧口 知彌 (金沢医科大学医学部公衆衛生学)
- P-092** Current status and projections of cervical cancer in Japan (1975-2028): Age-period-cohort analyses
Atsuko Sakakibara (Department of Preventive Medicine, Medical Research Institute, Kitano Hospital, Osaka, Japan)
- P-093** 食道がんリスクに対する喫煙・飲酒とその交互作用 8コホート研究のプール解析
尾瀬 功 (愛知県がんセンターがん予防研究分野)
- P-094** 企業規模と全がん罹患リスクとの関連:J-MICC研究 静岡地区
門松 由佳 (名古屋大学大学院医学系研究科予防医学)
- P-095** 日本人女性における閉経状態および閉経後ホルモン補充療法の使用と乳がん発症の関連
井手野由季 (群馬大学数理データ科学研究教育センター)
- P-096** Cancer incidence in Fukushima in 2008-2015: a baseline report from the Fukushima Cancer Registry
Akiko Shibata (Center for Cancer Control and Information Services, National Cancer Center, Tokyo, Japan)
- P-097** 小児がん診断前後の患者家族の健康アウトカム:自己対照ケースシリーズによる検討
内川 真帆 (東京大学)
- P-098** 難治性がんの根治的治療における医療施設別手術件数が長期予後に及ぼす影響についての検討
谷山祐香里 (大阪大学大学院医学系研究科保健学専攻)

- P-099** 原爆被爆者における卵巣がん罹患の放射線リスク
歌田 真依 (放射線影響研究所)
- P-100** 全国患者体験調査にみられた治療選択に関する患者納得割合
渡邊ともね (国立がん研究センター)
- P-101** 患者体験調査を通してみるがん患者の社会的孤立の現状
市瀬 雄一 (国立がん研究センター/聖路加国際大学 公衆衛生修士課程)
- P-102** 神経内分泌腫瘍(NEN)の現状
松木 明 (国立がん研究センターがん対策情報センターがん臨床情報部)
- P-103** Serum level of 27-hydroxycholesterol in Japanese breast cancer patients
郡山 千早 (鹿児島大学大学院医歯学総合研究科疫学・予防医学)
- P-104** 子宮頸がんの集団検診実施下にある集団におけるHPVワクチン接種の影響評価
梯 正之 (広島大学大学院医系科学研究科)
- P-105** 本邦における子宮体がんの動向: 大阪府がん登録データを用いて
八木 麻未 (大阪大学大学院医学系研究科 産科学婦人科学)
- P-106** NGS-HiCEP法を活用した膀胱癌発現データベースの構築と膀胱癌マーカー候補遺伝子の探索
高尾 幹也 (防衛医大分子生体制御学/防衛医大外科学)

〈ポスター会場⑤〉

ポスター(1) 11:00~15:30 **ポスター会場⑤** [国際科学イノベーション棟 5F ホワイエ]

栄養疫学① Nutritional epidemiology

- P-107** Association between milk consumption and metabolic syndrome: A cross-sectional study in China
Li-qiang Qin (Department of Nutrition and Food Hygiene, School of Public Health, Soochow University, Suzhou, China)
- P-108** 塩加減にみる心理計測学的表現と理化学的評価に関する疫学研究 - 気分的要因の関連 -
佐藤 ゆき (独立行政法人労働者健康安全機構労働安全衛生総合研究所/東北大学東北メディカル・メガバンク機構)
- P-109** 食事中ナトリウム/カリウム比と循環器疾患の危険因子との関連: 国民健康・栄養調査
岡田恵美子 (医薬基盤・健康・栄養研究所国立健康・栄養研究所)
- P-110** 日本人小児・成人における遊離糖類摂取量と栄養素摂取量の関連: 平成28年国民健康・栄養調査結果
藤原 綾 (国立医薬基盤・健康・栄養研究所栄養疫学・食育研究部)

- P-111** 小学生とその保護者を対象とした食育の試みと効果の検討
朝倉 敬子 (東邦大学医学部社会医学講座衛生学分野)
- P-112** 日本人における乳・乳製品摂取と生活習慣、栄養摂取および循環器疾患危険因子の状況:INTERMAP日本研究
奥田奈賀子 (人間総合科学大学人間科学部)
- P-113** 日本人における乳・乳製品摂取の疫学研究を推進させるための習慣的な乳・乳製品摂取評価法の検討
矢部 えん (人間総合科学大学人間科学部)
- P-114** 1990年代の食物摂取頻度調査票によるトランス脂肪酸摂取量の妥当性・再現性の検討
村岡志桜里 (麻布大学生命・環境科学部食品生命科学科)
- P-115** 1990年代の食事記録を用いた食事由来のトランス脂肪酸摂取量における個人内・個人間変動の検討
小野澤桃子 (麻布大学生命・環境科学部食品生命科学科)
- P-116** 小中学生における体型の過大認識の現状および身体・精神的疲労度との関連の検討
広瀬 歩美 (新潟大学大学院医歯学総合研究科/聖学院大学人文学部児童学科)
- P-117** 中学生の心身の健康問題低減のための保護者協力型ライフスタイル教育プログラムの評価ベースライン調査結果
渡邊 純子 (南九州大学)
- P-118** 食事由来のトランス脂肪酸摂取量～2012-13年の摂取状態及び食物摂取頻度調査票の妥当性検証～
鬼頭久美子 (麻布大学環境保健学研究科)
- P-119** Association between vitamin D deficiency and allergic symptom in pregnant women
Kumiko T. Kanatani (JECS Kyoto regional center, Kyoto University Graduate School of Medicine, Kyoto, Japan)
- P-120** 都市部在住高齢者における独居および社会参加活動と食品摂取多様性との関連
秦 俊貴 (東京都健康長寿医療センター研究所/東京農業大学大学院)
- P-121** 身体的プレフレイルの変化3群におけるベースラインの栄養学的要因の検討
大塚 礼 (国立長寿医療研究センター)
- P-122** 栄養素摂取量の個人内変動に関わる地域間差に関する検討
小山 達也 (青森県立保健大学)
- P-123** 教育歴および主観的経済状況が野菜料理の摂取量に及ぼす影響の世代別検討
西中川まき (東京都健康長寿医療センター研究所社会参加と地域保健研究チーム)
- P-124** 食物摂取頻度調査法によるエネルギー摂取量の推定:高齢者での二重標識水法による妥当性および較正式の検討
渡邊 大輝 (国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所/聖マリアンナ医科大学)

高齢者保健① Gerontology and Geriatrics

- P-125** 男性では最長職の職種、女性では就労年数が高齢期の認知機能に関連している
富岡 公子 (奈良県立医科大学県民健康増進支援センター)
- P-126** 中山間地在住高齢者の抑うつと近隣居住環境:横断研究
安部 孝文 (島根大学地域包括ケア教育研究センター)
- P-127** 認知症における男女差
相原 洋子 (神戸学院大学総合リハビリテーション学部)
- P-128** NDBを用いた地域在住高齢者における内服薬剤種類数の実態
浜田 将太 (医療経済研究機構/筑波大学ヘルスサービス開発研究センター)
- P-129** 特別養護老人ホームにおけるプレバイオティクスと排便コントロールとの関連
横山 弥枝 (名古屋女子大学 健康科学部 健康栄養学科)
- P-130** Dietary calcium and vitamin K predict osteoporotic fractures in middle-aged and elderly Japanese
Kseniia Borisovna Platonova (Division of Preventive Medicine Niigata University)
- P-131** Dietary calcium and vitamin K predict osteoporotic fractures in adults: Murakami Cohort Study
Kseniia Borisovna Platonova (Division of Preventive Medicine, Niigata University)
- P-132** 慢性脳卒中者の総合的追跡調査 -発病15年間のQOL推移 と地域リハの課題-
澤 俊二 (金城大学医療健康学部)
- P-133** 介護サービス無受給の健康診断受診者における介護度3以上悪化のリスク因子—KDB解析:静岡スタディー—
小谷 仁人 (静岡県立総合病院リサーチサポートセンター/静岡県立総合病院糖尿病・内分泌代謝センター)
- P-134** 多剤併用と大腿骨近位部骨折の発生リスク—KDB解析:静岡スタディー—
望月亜希子 (静岡県立総合病院リサーチサポートセンター研究支援室)
- P-135** 救急隊員の介護技術教育プログラムの開発~介入群と非介入群の比較~
細田 武伸 (鳥取看護大学)
- P-136** 要介護認定で見られる「認知症」の多様性
天野 秀紀 (東京都健康長寿医療センター研究所)
- P-137** 地域在住後期高齢者における腎機能低下とうつ症状の併存と認知機能との関連
尾形宗士郎 (藤田医科大学)

- P-138** AIを用いた要介護高齢者の転倒歴推定に有効な身体活動課題における身体中心点加速度データ指標の開発
木村 朗 (群馬パース大学大学院)
- P-139** 新規要介護認定者における主な疾患別の介護状態像
鈴木 俊輝 (筑波大学ヘルスサービスリサーチ分野)
- P-140** 高齢者の介護開始による主観的健康感への影響
水田 明子 (浜松医科大学地域看護学講座)
- P-141** The associations between patterns of laughter and incidence of dementia among older Japanese adults.
Yu Wang (Public Health, Graduate School of Medicine, Osaka University)

ポスター(1) 11:00~15:30 **ポスター会場**⑤ [国際科学イノベーション棟 5F ホワイエ]

分子疫学 Genetic/Molecular epidemiology

- P-142** 長寿関連ミトコンドリアDNA多型における加齢と腎機能との関係解析
小風 暁 (昭和大学医学部衛生学公衆衛生学講座)
- P-143** 日本人高齢者におけるCYP2A6遺伝子欠損型と喫煙とがんの関連
メディナアブドサタル (東京医科歯科大学医歯学総合研究科)
- P-144** Association between “ALDH2 polymorphism X alcohol drinking” and cancers in Japanese elderly
Ayekoko Minn (Department of Molecular Epidemiology, Tokyo Medical and Dental University, Tokyo, Japan)
- P-145** 血漿ホモシステイン濃度におけるMTHFR C677T遺伝子多型と身体活動度の遺伝子環境交互作用
菱田 朝陽 (名古屋大学大学院医学系研究科予防医学)
- P-146** カフェイン代謝酵素CYP1A2遺伝子多型、コーヒー摂取及び緑茶摂取と空腹時血糖値異常との関連
銀 光 (西南女学院大学保健福祉学部栄養学科 / 名古屋大学大学院医学系研究科予防医学)
- P-147** 一般住民を対象としたABCA1遺伝子のメチル化関連SNPおよびn-3PUFA摂取量とHDLコレステロールとの関連
藤井 亮輔 (藤田医科大学・医療科学部・予防医療情報解析学)
- P-148** 住民健診受診者における血清microRNA値と認知機能の変化との関連
萩原 千晴 (藤田医科大学大学院保健学研究科)
- P-149** 住民健診受診者における飲酒習慣と白血球中TXNIP遺伝子のDNAメチル化率との関連
前田 圭介 (藤田医科大学大学院保健学研究科)

- P-150** 血清尿酸値の大規模ゲノムワイドメタ解析により23個の新規尿酸関連遺伝子座を同定した
中枋 昌弘 (名古屋大健康発達看護学)
- P-151** 地域在住男性における環境カドミウム曝露と代謝プロファイル:鶴岡メタボロームコホート研究
石橋 由基 (慶應義塾大学医学部衛生学公衆衛生学教室)

ポスター(1) 11:00~15:30 **ポスター会場**⑤ [国際科学イノベーション棟 5F ホワイエ]

生活習慣病①(肥満、糖尿病、メタボリックシンドローム) Non-communicable diseases (obesity, diabetes, metabolic syndrome)

- P-152** 慢性腎臓病と自覚ストレスとの関連: J-MICC横断研究
古賀佳代子 (佐賀大学医学部社会医学講座予防医学分野)
- P-153** HbA1cに対する身体活動と栄養素摂取の交互作用: J-MICC横断研究
古川 拓馬 (佐賀大学医学部社会医学講座予防医学分野 / 佐賀大学医学部附属病院先進総合機能回復センター)
- P-154** 慢性腎臓病と身体不活動、座位時間との関連: J-MICC横断研究
原 めぐみ (佐賀大学医学部社会医学講座予防医学分野)
- P-155** 日本人一般集団における種類別アルコール摂取と血清尿酸値に関する横断的研究: J-MICC Study
下敷領一平 (鹿児島大学大学院医歯学総合研究科国際離島医療学分野)
- P-156** 一般住民における肥満と主観的な野菜不足との関連: J-MICC Study 岡崎研究
近藤 文 (名古屋市立大学大学院医学研究科公衆衛生学分野)
- P-157** 特定保健指導レベルと空腹時血糖異常有無による2型糖尿病発症リスク: 愛知職域コホート研究
金子 佳世 (名古屋大学大学院医学系研究科国際保健医療学公衆衛生学)
- P-158** 壬生町における糖尿病と不健康発生リスク: Mibu Innovation Cohort Study (MICS)
西連地利己 (獨協医科大学医学部)
- P-159** Association of serum calcium and phosphate concentrations with glucose metabolism markers
Shamima Akter (Department of Epidemiology and Prevention, National Center for Global Health and Medicine, Tokyo, Japan)
- P-160** 労働者における3年間の生活習慣の推移パターンと2型糖尿病発症: 糖代謝レベル別のサブグループ解析結果
桑原 恵介 (国立国際医療研究センター臨床研究センター疫学・予防研究部 / 帝京大学大学院公衆衛生学研究科)

- P-161** 日本人成人における生活習慣と肥満の関連: 健診情報を用いた過去起点コホート研究
関 知嗣 (京都大学大学院医学研究科社会健康医学系専攻薬剤疫学分野)
- P-162** Frequency and predictors of self reported hypoglycemia among type 2 diabetes outpatients in Vietnam
Khoa Tuan Vo (People's Hospital 115, HCM city, Vietnam)
- P-163** 低体重・普通体重の中学生における、やせや太り願望と体組成との関連: the Kitakata Kids Health Study
小原久未子 (近畿大学医学部公衆衛生学教室)
- P-164** 血清脂質が空腹時血糖異常から正常血糖への改善に及ぼす影響: 関西ヘルスケア研究
柴田 幹子 (大阪市立大学大学院医学研究科産業医学)
- P-165** 高血圧の有無が推定糸球体濾過量 (eGFR) の季節差に与える影響
良知 弘務 (東北大学医学系研究科腎・高血圧・内分泌科学分野)
- P-166** 降圧剤非服用者における家庭血圧測定による血圧値および高血圧有病率の季節変動性: 益田研究
久松 隆史 (島根大学医学部環境保健医学講座)
- P-167** Inequality analysis in prevalence and management of hypertension in India and Nepal
Santosh Kumar Rauniyar (Department of Global Health Policy)
- P-168** γ GTと糖尿病の関連における飲酒量の影響
一迫 芙美 (東北大学大学院医学系研究科)
- P-169** 脂肪量指数および除脂肪量指数の組み合わせと高血圧の関連
高瀬 雅仁 (東北大学医学部医学系研究科)
- P-170** 維持透析導入のリスク因子—KDB解析: 静岡スタディー
森 潔 (静岡県立総合病院腎臓内科/静岡県立総合病院リサーチサポートセンター)
- P-171** 成人後の体重変化と高血圧・糖尿病との関連
平田 匠 (東北大学東北メディカル・メガバンク機構)
- P-172** 就労者における勤務日の生活習慣を含む労働関連因子とメタボリック症候群との関連
色摩茉衣子 (大阪大学大学院医学系研究科保健学専攻)
- P-173** The association of breakfast skipping and prediabetes among adolescence in Japan
Keitaro Miyamura (Department of Global Health Promotion, Tokyo Medical and Dental University, Tokyo, Japan)
- P-174** 縦断調査による肥満と酸化ストレスの関連
古川 照美 (青森県立保健大学)
- P-175** 20歳の時からの体重増加の問診についての妥当性の検討
長濱さつ絵 (全日本労働福祉協会/東邦大学衛生学分野)